

宮田 佳緒里(みやた かおり)

教員の研究分野

教育心理学, 教授学習心理学

キーワード

学習指導, 授業研究, 学習者の思考過程, 学習評価

過去の指導学生のテーマ

- ・ 割合学習における子どもの論理に着目した授業改善
- ・ 小学校中学年の文学教材単元における学習指導過程モデルの構築—「逆向き設計」論に着目して—
- ・ 小学生における自己課題の発見と解決を促すためのポートフォリオの活用
- ・ 学習環境から考える自立した学習者の育成
- ・ 自立的な学習を促すための実践的研究—経験学習理論に着目して—
- ・ 小学生の知識構築を促すためのグループにおける他者との対話の在り方
- ・ 小学校におけるノートの機能に対する指導者と学習者の認識の差異を埋めるためのノート指導—授業のふり返し時のノートに注目して—

宮田ゼミはこういうところ

「自分の授業をもっとよくしたい!」という方がよく来られます。

それでは、例えば授業の進め方を工夫した結果、話し合い活動がものすごく盛り上がったとします。それで授業がよくなったといえるのでしょうか。原因と結果で言えば、授業は原因。ならば、結果は何か? 当ゼミでは、教えることと学ぶことの両側面から学習指導を捉えることを大切にします。そして、教育心理学や教育方法学、教科教育学など、使えそうな理論や先行研究をどんどん利用して、問いを明確にして仮説を立てます。それを実習で実践し、テスト問題やアンケート、インタビューなどの手法を使って、実践の効果を検証します。実習は基盤実習と開発改善実習の両方を行うことを基本とします。ゼミ指導は、週に1回、1~2コマを使って、P1とP2が合同で行っています。

